

呼吸器・アレルギー内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	アジア人の非小細胞肺癌における個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究： Lung Cancer Genomic Screening Project for Individualized Medicine in Asia(LC-SCRUM-Asia)
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	呼吸器・アレルギー内科
研究責任者	(職名)特任教授 (氏名)久保昭仁
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	国立がん研究センター東病院呼吸器内科 後藤功一 <a href="http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/index.html">http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/index.html</a>
研究の意義・目的	様々な稀少遺伝子異常陽性肺癌において、他の遺伝子異常との関連性や臨床病理組織学的データとの関連性を検討し、その特徴を明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	RET 融合遺伝子等の低頻度の遺伝子変化陽性肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究に登録された患者さん
研究の方法	本研究は、RET 融合遺伝子等の低頻度の遺伝子変化陽性肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究を継続し発展させた研究であり、既に登録された診療情報のデータも統合し、解析を行います。 研究内容に関する情報の閲覧を希望される場合には、下記問い合わせ先までご連絡下さい。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2029年3月
研究に用いる試料・情報	試料：なし 情報：年齢、性別、喫煙歴、肺癌に関する情報、予後等
外部への試料・情報の提供	外部提供先：LC-SCRUM-Japan 提供方法：規定の Electronic data capture(EDC)システムを用いて LC-SCRUM-Aisa のデータベースへ登録します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。

場合	
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部呼吸器・アレルギー内科 担当者:(職名)特任教授 (氏名)久保昭仁 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 23500)